

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業 実施要領

**平成30年5月
新潟県農林水産部農産園芸課**

目 次

1 要領	1
2 関係様式	
(1) 事業実施計画申請書 (様式第1号)	4
(2) 認定前着手届 (様式第2号)	5
(3) 事業完了報告書 (様式第3号)	6
3 別記様式	
事業実施計画 (実績) 書 (別記様式第1号)	7
活用状況報告書 (別記様式第2号)	10

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業実施要領

第1 趣 旨

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業（以下「事業」という。）の実施については、農業生産工程管理推進事業交付金実施要綱（平成30年4月1日付け29生産第2347号農林水産事務次官依命通知）（以下「国実施要綱」という。）、農業生産工程管理推進事業交付金交付要綱（平成30年4月1日付け29生産第2351号農林水産事務次官依命通知）（以下「国交付要綱」という。）、農業生産工程管理推進事業交付金実施要領（平成30年4月1日付け29生産第2352号農林水産省生産局長通知）（以下「国実施要領」という。）、新潟県補助金等交付規則（以下「県交付規則」という。）及び新潟県農産園芸費補助金等交付要綱（以下「県交付要綱」という。）に定めるもののほか、この要領に定めるところによる。

第2 実施方針

本事業は、農業者が、取引先からの要請、自らの経営判断等に応じて国際水準のGAP（GLOBALG. A. P.、ASIAGAP、JGAP）認証を新規に取得する取組を支援するものとする。

もって、新潟県産農産物への信頼性向上及び農産物流通の更なる国際化への対応に資する。

第3 事業実施基準

事業内容、補助額の上限額、支援対象者の要件、留意事項等の実施基準は国実施要領別添1の2のとおりとする。

第4 事業実施計画の作成

事業主体は、所管する県地域振興局（以下「地域振興局」という。）の助言を得て、事業実施計画書（別記様式第1号）を作成するものとする。

第5 事業実施計画の認定申請

- 1 事業主体は、事業実施計画認定申請書（様式第1号）を地域振興局を経由して知事に提出する。
- 2 知事は、申請の内容を審査し、必要に応じて事業内容を聴取し、又は現地調査等を行い、適当と認められるときは、事業実施計画を認定するものとする。
- 3 知事は、前項の認定を行ったときは、市町村長へ通知するものとする。

第6 事業実施計画の変更

知事の認定を受けた事業実施計画について、次の事項に変更が生じたときは第4に準じて事業実施計画書（変更）を作成し、第5に準じて知事の認定を受けるものとする。

- (1) 事業主体の変更
- (2) 事業内容の新設又は廃止
- (3) 補助対象経費相互間における各配分額の30%を超える増減

第7 事業の実施

- 1 事業主体は、知事の認定を受けた事業実施計画に基づき事業を実施するものとする。
- 2 事業の着手は、原則として事業実施計画の認定後とする。ただし、事業の性質、内容等により、早期着手を必要とする場合は、認定前着手届（様式第2号）を地域振興局長に提出した上で着手するものとする。
- 3 前項ただし書きの規定により、事業実施計画の認定前に着手した場合において、対象事業として認定されないときは自力事業とする。
- 4 2及び3の規定は、第6の重要な変更を行う場合について準用する。

第8 完了に伴う手続き

事業主体は、事業計画に基づく事業が完了した日から起算して10日を経過した日又は翌年度の4月10日のいずれか早い日までに、事業完了報告書（様式第3号）を作成し、地域振興局を経由して、知事に提出するものとする。

第9 事業の推進及び指導推進体制

県は、関係機関と連携し、事業実施計画の策定、事業の実施及び事業実施後の取組等について、指導助言に当たるものとする。

第10 事業実施後の措置等

事業主体は、事業実施に係る予算、会計等の関係書類及び帳簿を備え、処理の経過等を明らかにしておくものとする。

第11 事務取扱等

- 1 事業に係る事務取扱は、地域振興局及び農林水産部農産園芸課が行うものとする。
- 2 事業の実施に当たり、事業主体が提出する書類の種類、提出先及び提出部数並びに事務処理系統は、別表によるものとする。

第12 助成

- 1 県は、予算の範囲内において、事業の実施に要する経費に対し助成を行うものとする。
なお、事業の各取組における補助対象経費の額は、国実施要領の別紙「GAP認証取得に係る支援額の上限設定について」に定める上限の範囲内とする。
- 2 事業の補助率等は、県交付要綱によるものとする。

第13 活用状況報告

事業主体は、事業が完了した年度から3年間の毎年度、活用状況報告書（別記様式第2号）を作成し、翌年度の5月末日までに、地域振興局を経由して農林水産部農産園芸課に提出するものとする。

第14 その他

この要領に定めるもののほか、事業実施に関し必要な事項は別に定める。

附則 この要領は、平成30年5月8日から施行する。

別表

書類の提出先、提出部数及び事務処理系統

提出する書類	提出先	提出部数	事務処理系統 ※（ ）内は必要部数
事業実施計画申請書 事業実施計画書添付	地域振興局	2部	→地域振興局 (1部) →農産園芸課 (1部)
(認定前着手届)	〃	1部	→地域振興局 (1部)
事業完了報告書 事業実施実績書添付	〃	2部	→地域振興局 (1部) →農産園芸課 (1部)
活用状況報告書	〃	2部	→地域振興局 (1部) →農産園芸課 (1部)

(参考)

提出する書類	提出先	提出部数	事務処理系統 ※（ ）内は必要部数
補助金交付申請書 (変更を含む)	地域振興局	1部	→地域振興局 (1部)
補助金概算払請求書	〃	1部	→地域振興局 (1部)
補助金実績報告書 補助事業収支明細書添付	〃	1部	→地域振興局 (1部)
遂行状況報告書	〃	1部	→地域振興局 (1部)

様式第1号（事業実施計画認定申請書）

番 号
平成 年 月 日

新潟県知事様
(〇〇地域振興局長)

住 所
事業主体名
代表者名 印

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業実施計画の認定申請について

平成 年度において、下記の事業について認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

事業費	負担区分			着手予定 年月日	完了予定 年月日	備考 (個別又は団体 認証を記載)
	県費	自己負担額	その他			
円	円	円	円			

添付書類

- ・事業実施計画書（別記様式第1号）

【誓約書】

- 私たちは暴力団又は暴力団員ではありません。
また、これらの者と社会的に非難されるような関係はありません。

※ 誓約書は、□にレ点チェックをして誓約すること。

新潟県知事様
(〇〇地域振興局長)

住 所
事業主体名
代表者名
印

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業認定前着手届

平成 年 月 日付けで事業実施申請した平成 年度新潟県国際水準GAP認証取得支援事業として下記の事業を認定前に着手したいので、対象事業として認定されない場合は自力事業とすることを了承の上、届出します。

記

1 認定前着手をしようとする事業

着手予定年月日	平成 年 月 日
完了予定年月日	平成 年 月 日
事業量	
事業費	円

2 認定前着手の理由

様式第3号（事業完了報告書）

番 号
平成 年 月 日

新潟県知事様
(〇〇地域振興局長)

住 所
事業主体名
代表者名

印

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業完了報告書

平成 年度新潟県国際水準GAP認証取得支援事業が完了したので報告します。

記

開始年月日	平成 年 月 日
完了年月日	平成 年 月 日
事業内容及び事業量	
事業費	円

※添付書類

事業実施実績書（別記様式第1号）

新潟県国際水準GAP認証取得支援事業実施計画（実績）書

【事業主体】

事業主体名 (及び代表者名)			
フリガナ 担当者氏名			
所属先住所	〒		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

【経営状況】

経営概要 (計画・実績) ※	作物名	面積 (a)	その他取組と販売金額 (直接販売、6次産業化等)

※計画時は前年度の概要を、実績時は事業実施年度の概要を記載する。

※団体の場合は合計面積を記載する。

※直近3カ年の財務諸表の写しを添付すること。(団体認証の場合は、新たに増える構成農場のうち、農産物販売額が上位3位までの農業者の財務諸表の写しを添付すること。)

※法人にあつては定款、事業計画、予算概要等添付すること。

【GAP認証取得状況】 ※取得していない場合は未記載。

取得している GAPの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証の種類： <input type="checkbox"/> GLOBALG. A. P. <input type="checkbox"/> ASIAGAP <input type="checkbox"/> JGAP ・ 認証の類型： <input type="checkbox"/> 個別認証 <input type="checkbox"/> 団体認証 (所属農場数： 農場) ・ 認証年月日：平成 年 月 日 ・ 認証カテゴリー (作物名)：
取得した目的 及び必要性、 その成果	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパへの輸出の取組を始めるため、認証を取得。 ・ 実需者から求められたため、認証を取得。 ・ ヨーロッパへ米を輸出。(〇〇kg程度/年)

※該当する□にレ点チェックをするか、黒く塗りつぶす。

※団体認証を取得している場合は、組織体制図、構成する農場の名簿を添付する。

【新たに取得する（した）GAP認証】

新たに取得する（した）GAPの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証の種類： <input type="checkbox"/> GLOBALG. A. P. <input type="checkbox"/> ASIAGAP <input type="checkbox"/> JGAP ・ 認証の種類： <input type="checkbox"/> 個別認証 <input type="checkbox"/> 団体認証（構成農場数： 農場） ・ 認証（予定）年月日：平成 年 月 日 ・ 認証（予定）カテゴリー（作物名）：
取得する（した）目的及び必要性（、その成果）	<input type="checkbox"/> 取引先からの要請に基づいて認証を取得。（取引先名： ） <input type="checkbox"/> 輸出を視野に認証を取得。（想定している輸出国： ） <input type="checkbox"/> 自社の経営改善等、生産管理の適正化のために認証を取得。 <input type="checkbox"/> その他（ ） <p>【成果】 （例）ヨーロッパへ米を輸出。（〇〇kg程度／年）</p>

※該当する□にレ点チェックをするか、黒く塗りつぶす。

※団体認証で取得する（した）場合は、組織体制図、構成する農場の名簿を添付する。

※事業完了時に、新たにGAP認証を取得した場合は、認証書の写しを添付する。

※「成果」については、実績時に記載する。

【事業費負担区分】

	事業費	負担区分		
		県補助金	自己負担	その他
①下記以外の経費	円	円	円	円
②認証審査に要する審査員旅費				
③研修指導の受講に係る講師旅費				
合計（①+②+③）				

※消費税も補助対象に含めることができる。

※「①下記以外の経費」は、国実施要領において上限補助額が設定されているので留意すること。

【事業内容】

事業内容	具体的な内容 (積算内訳含む)	事業費 (うち消費税)
1 国際水準GAP 認証審査	○審査機関名： ○審査時期（日数）： 月 日（日間） ○審査立会者（指導員）名： <積算内訳> ・審査費用： ・審査員旅費： ・登録費用： ・認証発行手数料： ・その他：	円 (円)
2 国際水準GAP 認証取得に係る 環境整備		
①残留農薬、水質、 土壌等の分析	○分析内容：残留農薬・水質・土壌・その他（ ） ○分析点数・項目数： ○分析機関名： ○分析時期： 月 日 <積算内訳> ・分析費：	円 (円)
②ICTシステムの 導入 ※システム利用料に限 る。	○導入システム内容： ○システム提供メーカー名： ○導入時期： 月 日 <積算内訳> ・ICTサービス利用料：	円 (円)
③設備改修資材の 導入の取組 ※取得単価50万円未満の ものに限る。	○設備改修内容： ○改修資材名： <積算内訳> ・設備改修資材導入費：	円 (円)
3 研修指導の受講 ※支援対象者の受講旅費は 対象外。	○講師（指導機関）名： ○研修指導内容： ○研修対象者名： ○研修指導時期（日数）： 月 日（日間） ○研修立会者（指導員）名： <積算内訳> ・研修指導費用： ・講師旅費：	円 (円)
	合 計	円 (円)

※各費用の明細がわかるもの（見積書、納品書、請求書、領収書等）を添付すること。

※「設備改修資材の導入の取組」については、導入した資材のメーカー名や商品名、型番等資材の概要がわかるもの、また、設置前後の現場写真を添付すること。

平成 年度新潟県国際水準GAP認証取得支援事業
活用状況報告書（平成 年度報告分）

報告年月日：平成 年 月 日

【事業主体】

事業主体名 (及び代表者名)			
フリガナ 担当者氏名			
所属先住所	〒		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

【経営状況】

経営概要 (計画・実績) ※	作物名	面積 (a)	その他取組と販売金額 (直接販売、6次産業化等)

※団体の場合は合計面積を記載する。

【認証取得状況】

取得している GAPの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証の種類： <input type="checkbox"/> GLOBALG. A. P. <input type="checkbox"/> ASIAGAP <input type="checkbox"/> JGAP ・ 認証の種類： <input type="checkbox"/> 個別認証 <input type="checkbox"/> 団体認証（所属農場数： 農場） ・ 認証年月日：平成 年 月 日 ・ 認証カテゴリー（作物名）：
取得した目的 及び必要性、 その成果	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパへの輸出の取組を始めるため、認証を取得。 ・ 実需者から求められたため、認証を取得。 ・ ヨーロッパへ米を輸出。(〇〇kg程度/年)
今後の対応方向	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実需者から求められたため、追加で柿のJGAP認証を取得する予定。

※認証書の写しを添付すること。

※複数のGAP認証を取得している場合は、段を増やして記載すること。